

令和7年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【美園中学校】

⑥	次年度への課題と学力向上策
知識・技能	次年度に向けて (3月)
思考・判断・表現	年度末評価 (2月)

①	今年度の課題と学力向上策	
	学習上・指導上の課題	学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能	<学習上の課題> 知識の概念的な理解を問う問題に弱く、特に文章による説明する力が弱い。また、言葉の特徴や使い方、言語文化に関する力が不足している。 <指導上の課題> 知識・技能の定着が低い生徒への支援や、個々の習熟度に応じた支援が十分ではない。	⇒ 本校独自の自主学習の取組「美のチャレ」を実施し、基礎的・基本的な内容の反復・習熟に取り組む。その中で、「スタディサプリ」や「ドリルパーク」「ワークシート」等を効果的に利用し、知識・技能の定着が低い生徒や、習熟度に合わせた内容を学習できるように支援する。【毎週、金曜日に課題を配付し、休日に実施】
思考・判断・表現	<学習上の課題> 自分が学んだ知識・技能を活用して、考えをまとめて表現したりする力が弱い。 <指導上の課題> 他教科との関連性や生徒の思考を深めていく授業展開が不十分などところがある。	⇒ 教科の学習内容と、STEAMS TIMEの活動との関連を意識し、教科等横断的な探究活動のより一層の充実を目指すための、校内研修や教科会を実施する。【年8回】 全教科で自分の考えをもたせ、学びの足跡を残す活動(授業アンケート等を効果的に実施)充実させ、必要な情報を見つけ出し、協議を通し、探究を深める言語活動を実施する。【単元ごとに実施】

⑤	評価(※)	学力向上策の実施状況
知識・技能	①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等	児童生徒の 学力の向上
思考・判断・表現		結果提供(2月)

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	調査の振り返り(4月) ①児童生徒による振り返り ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告
思考・判断・表現	結果提供(7月)

調査結果分析(7～8月)
①結果分析(管理職・学年主任等)
②詳細分析(学年・教科担当)
③分析共有(児童生徒の実態把握)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告		中間期見直し
	評価(※)	学力向上策の実施状況	学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能			
思考・判断・表現	中間評価(9月) 目標・策の見直し		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)